

固定資産の譲渡に関するお知らせ

昭和電工株式会社（社長：高橋 秀仁）は、本日保有する固定資産の譲渡に関する契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 譲渡の理由

当社は、中長期的に ROIC10%を達成することを経営目標に定めており、資産のスリム化を推進しています。その一環として、固定資産の一部(遊休資産)を譲渡するものです。今後も資本効率改善に努めていきます。

2. 譲渡資産の内容

| 資産の内容および所在地 | 譲渡益 | 現況 |
|--|----------|------|
| 神奈川県横浜市神奈川区恵比須町3番1他 土地 38,732.99 m ² | 約 130 億円 | 遊休資産 |

※譲渡価額については、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、市場価格を反映した公正妥当な価額となっています。譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係る費用等を控除した概算です。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は譲渡先の意向により公表は控えさせていただきます。なお、当社と譲渡先との間には、資本関係、人的関係、取引関係および関連当事者として特記すべき事項はありません。

4. 譲渡の日程

- (1) 契約締結日 2022年11月10日
- (2) 引渡予定日 2022年11月30日

5. 今後の見通し

当該固定資産譲渡に伴う譲渡益約130億円は、2022年12月期事業年度に特別利益として計上します。なお当該特別利益は、2022年11月7日に公表した2022年12月期の連結業績予想に反映されていることから、本件に伴う業績予想の修正はございません。

【昭和電工グループについて】

昭和電工グループは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等に関連する製品の製造・販売を行う化学会社です。2020年に昭和電工マテリアルズ株式会社（旧日立化成株式会社）がグループに加わったことで2021年度の売上高は1兆4千億円を超え、世界26の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています。

当社グループは、2023年1月に Resonac への社名変更を予定しており、今後も事業活動を通じてパーパス「化学の力で社会を変える」を実現していきます。詳しくは各社ウェブサイトをご覧ください。

昭和電工株式会社 <https://www.sdk.co.jp/>

昭和電工マテリアルズ株式会社 <https://www.mc.showadenko.com>

◆本件に関するお問い合わせ先

昭和電工株式会社 ブランド・コミュニケーション部 広報担当 兒玉 TEL 03-5470-3235